## 職員一同、みんなを待ってるよ! 苦境を一緒に乗り越えよう!

令和2年度が、思いもよらない状態でスタートしました。生徒諸君は、不安な日々を過ごしていることと思います。来週から少しずつ学校へ登校できるようになります。とはいえ、新型コロナウィルス感染の脅威が完全になくなるわけではありません。まだまだ、通常の学校生活を取り戻すには時間がかかると思います。しかし、徐々に通常の状態に戻っていくはずです。焦らず、落ち着いて、今できることに力を注いでほしいと思います。不安や悩みがあったら、まずは担任の先生に相談してください。

2.3 年生には始業式でも話しましたが、人間は多くの自然の脅威からは逃れることができません。しかし、我々人間はそれらをこれまでも乗り越えてきました。我々も生きていると困難や苦しいことが必ずやってきます。でも、一歩一歩、前へ進めば、必ず心穏やかな日常がまた戻ってきます。困難や苦しいことを乗り越えた先には、これまで以上に明るい未来がやってきます。コロナになんて負けるな。苦しいのは自分だけではありません。そしてあなたの周りには必ずあなたを守ってくれる人がいます。こんな時こそ、人のために何ができるかを考え、お互いに助け合い、みんなで力を合わせて乗り越えていきましょう。

1年生には、入学式で以下の3点についてお願いしました。

- 1 自ら学び 自ら鍛える
- 2 今しかできないこと 今だからできること に力を注ぐ
- 3 人のために 人を幸せにする
- 2,3年生も、今この時に、この3つを思い、ピンチをチャンスに変えていってほしい。

さて、以下に本県出身のバドミントン選手、「奥原希望さん」のブログで、総体等が中止になった際に、中高生に対して発した励ましのコメントの一部を載せておきます。一読してほしいと思います。

・・・・・・・しんどい時だけど 自分で考えて、自分で解決・納得して 次に進むしか道はないでもこんな考え方はできないだろうか?

今の中学生、高校生しか、このやり場のない悔しい思いを感じていない。

僕たち、私たちしか、この貴重な体験は出来ていない!そうじゃない?

誰も、しよう、したいと思った経験ではないかもしれない。でも人生ってきっとそんなもん うま くいかないし、順風満帆な道なんてない。毎回試練が訪れて、そのたび神様に試されている。

本校へ赴任して1カ月半が過ぎようとしています。しかし、皆さんと会えたのは4日間程度です。 早く皆さんの明るい笑顔が見たいです。来週、皆さんが元気で登校してくるのを、心待ちにしていま す。

何よりも、健康で元気で!そして笑顔で!